

イングマール・ベルイマン脚本 | リヴ・ウルマン監督作品

第五十二回カンヌ国際映画祭正式出品作品

# 不実の愛、 かくも燃え

夫の親友との些細な戯れは、  
その夜、情欲の炎に変わった

レナ・エンドレ エルランド・ヨセフソン クリスタル・ヘンリクソン トーマス・ハンソン

**LENA ENDRE · ERLAND JOSEPHSON · KRISTER HENRIKSSON · THOMAS HANZON**

MICHELLE GYLEMO · JUNI DAHR · PHILIP ZANDÉN · MARIE RICHARDSON · STINA EKBLAD · JOHAN RABAEUS · JAN-OLOF STRANDBERG · BJÖRN GRANATH · THERESE BRUNNANDER · GERTRUD STENUNG

EXECUTIVE PRODUCER MARIA CURMAN DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY JÖRGEN PERSSON (sf) ART DIRECTOR GÖRAN WASSBERG COSTUME DESIGNER INGER ELVIRA PEHRSSON MAKE UP CECILIA DROTT-NORLÉN EDITING SYLVIA INGEMARSSON

SOUND MIX GABOR PASZTOR PRODUCER KAJ LARSEN SCRIPT INGMAR BERGMAN DIRECTOR LIV ULLMANN PRODUCED BY SVT DRAMA IN COLLABORATION WITH AB SVENSK FILMINDUSTRI, SF NORGE AS, NRK, YLE, CLASSIC SRI, RAI AND ZDF

WITH SUPPORT FROM THE SWEDISH FILM INSTITUTE, FILM COMMISSIONER MATS AREHN AND NORDIC FILM AND TV-FUND. 配給:ムービーテレビジョン株式会社 配給協力:株式会社キネティック 後援:スウェーデン大使館

スキヤングル

巨匠ベルイマンの背徳な愛の日々を、かつての妻リヴ・ウルマンが今ここに描く

映画監督である男と世界的に名を馳せた指揮者である彼の親友、  
そしてその美しい妻を交えた3人の友情は永遠に続くかのように見えた。

しかし、誰の心に悪意を芽生えさせることもなく、  
裏切りの誘惑が蛇のように忍び寄る。

夫の親友との官能の炎は、一変して燃え上がり二人は悦びに身を焦がし、  
やがてその炎はすべての運命を焼き尽くす業火に変わる。

そしてその愛の悲劇の中心に  
一人の無垢な少女が取り残された

# 不実の愛、かくも燃え

レナ・エンドレ エルランド・ヨセフソン クリスタル・ヘンリクソン トーマス・ハンソン  
監督リヴ・ウルマン 脚本イングマル・ベルイマン 撮影監督ヨルゲン・パーション 製作カイラー・セーン 制作総指揮マリア・キェルマン  
© 2000 AB Svensk Filmindustri & Swedish Television AB. 2000年スウェーデン映画 / 35mm / カラー / ビスタサイズ / ドルビー・SR. 上映時間2時間34分  
配給ムービーテレビジョン株式会社 配給協力株式会社キネテック 後援スウェーデン大使館



孤独と嫉妬が男を狂わせる。愛することはこんなにも残酷なこと？ 懊悩する女を演じるレナ・エンドレがすばらしい。 加藤登紀子(歌手)

数々の名作を生み、現在83歳にして、今なお活動を続ける巨匠イングマル・ベルイマン。トリュフォーやロメル、ゴダールといったヌーヴェル・ヴァーグの監督たちに敬愛され、男女の愛の深遠をテーマにした傑作で世界中の観客を魅了して止まないベルイマンは、私生活でも結婚、離婚を繰り返す愛の遍歴が有名である。そんな彼が98年に自分自身をモデルとして執筆した脚本を基に、ベルイマン作品の名女優であり、かつて同棲していた時期のあるパートナーでもあったリヴ・ウルマンが監督した作品がこの「不実の愛、かくも燃え」である。

本作は監督であるリヴ・ウルマンの長編第4作目にあたり、2000年のカヌ国際映画祭のコンペティション部門に出品され、その繊細かつ大胆な演出は世界中の映画人やジャーナリストの絶賛を浴びた。最初、ベルイマン自身に監督を薦めたリヴ・ウルマンは、オリジナル脚本に彼女自身の解釈を施すことを条件に、監督を引き受けたという。そのためか、一人の天才映画監督の愛の日々は、女性の立場から洞察され、男のエゴイズムや人間的な弱さを曝け出した、ある意味で辛らつな様相をまとうている。そして大人たちの不実の愛欲の輪の中心で、苦しみ娘イザベルの存在が、より一層クローズアップされることとなる。「不実の愛」とは「不純」とは決して言い切れない些細な戯れの心から生まれていく。現代において誰の身に起こっても不思議ではない、日常に仕掛けられた「罠」であり理性を失わせる力は、愛の本質に初めから潜んでいるものなのだ。

老ベルイマンを演じるのは、現在ベルイマン自身が親友として親交の厚い、スウェーデンの名優エルランド・ヨセフソン。若き日の映画監督ダーヴィッド役には、スウェーデンの舞台、映画で活躍しているクリスタル・ヘンリクソン。そして最高の演技力と存在感で女優マリアンを演じ、物語に生命を与えているのはスウェーデン映画界切っての名女優レナ・エンドレ。彼女の指揮者の夫マークス役にはリヴ・ウルマンの前作「Private Confessions」(96)にも出演しているトーマス・ハンソン。



撮影監督はビレ・アウグストの「ベレ」(87)「愛の風景」(92)などで知られるスウェーデンの第一人者、ヨルゲン・パーション。また、老ベルイマンが書斎から遠く見つめる静謐な美しさの中に、どこか黄泉のイメージが漂っている海辺の光景は、現在ベルイマン自身が住んでいるスウェーデンのフォアラ島で撮影された。

NTTドコモ iモード 総合映画情報サイト  
**ハリウッドチャンネル**  
iモードメニュー ▶ スポーツ趣味 ▶ 映画  
お問い合わせ先: info@hollywood-ch.com 提供:ムービーテレビジョン(株)  
**HOLLYWOOD CHANNEL**  
<http://www.movietv.co.jp>

## 2002年陽春ロードショー

○毎週水曜日レディース・デー 女性のお客様1000円 ○毎週金曜ファーストショーサービス 1回目ご入場のお客様1300円

### 特別鑑賞券1500円(税込)発売中

劇場窓口でお買い求めの方のみポスターをプレゼント(限定200名様)

○当日:一般1800円/大・高生1500円/小・中・シニア1000円  
○上映時間については劇場及び情報誌等で確認ください。

日比谷・東宝映画街 入替制

## シャンテシネ

03  
(3591)  
1511